事業所名　ハッピーテラスキッズ　北方ルーム

支援プログラム

作成日　令和８ 年 10 月 30 日

法人（事業所）理念	凸凹が活きる社会を創る。						
支援方針	・子どもは必ず成長するという信念 ・「自信」を持たせ「できる」をふやす ・アプローチ手法にはこだわらない						
営業時間	月～金	9 時	0 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
	支　援　内　容						
本人支援	健康・生活	【あいさつ】集団生活の基礎となる「あいさつ」についての定着を図ります 【着替え】ボタンやひもなどの取扱いの練習など、着脱に必要なスキルを学びます 【道具の使い方】スプーンやフォークなど、生活で必要となる道具の使い方を学びます 【お片付け】身の回りのものを整頓するなどの、生活スキルを獲得を目指します					
	運動・感覚	【サーキット】平均台や滑り台、ジャンプなど身体機能の基礎となる粗大運動に取り組みます 【ふれあい遊び】職員や保護者など身近な大人と触れ合うことで触覚や平衡感覚などの様々な感覚の刺激を受けることで体の発達や愛着関係の形成を行います 【制作活動】道具の操作や紙を折るなどの手先を使う、微細運動に取り組みます 【体操】遊びの基礎となる動作模倣を行い、からだを動かす楽しさを学びます					
	認知・行動	【概念の理解】大小などの比較概念、物の仲間分けなどの属性分類などの概念の形成を図ります 【組み立て遊び】積み木遊びやブロック遊びを通して、空間関係の理解を深めます 【指示の理解】子どもの特性に応じた、視覚的・聴覚的など受け取りやすい指示を把握し、処理をする練習を行います					
	言語 コミュニケーション	【身振り手振り】意思のやりとりを行えるよう、身振りや指さしなどの動作の獲得を目指します 【言語の受容と表出】物の名前や、様子を表す言葉など、日常生活で必要となる言語の受容と表出について取り組みます 【絵本】絵本を読んだり、聞いたりし、ストーリーの流れを理解して物語の楽しさを学びます 【読み書き】子どもの特性や発達段階に応じて、ひらがなや数字の読み書きに取り組みます					
	人間関係 社会性	【物の貸し借り】2人での物の共有を行い、連合遊びの基礎を養います 【集団遊び】ルールを守ったり、役割分担をするなどの共同遊びの基礎を養います 【ごっこ遊び】ものを見立てたり、場面に応じた、コミュニケーションの取り方を学びます 【マナーの理解】お店や道路での過ごし方などの日常生活で必要となるマナーについて学びます					
家族支援	各児童の支援の振り返りにおいて、成長の見られる点と課題点をまとめて伝え、それに基づいて家庭で重点的に行うべきアプローチを提案する。 また、家庭でのアプローチの悩みや園での不安事項などについて、随時面談を行いアドバイスを行う。 併せて、定期的な支援についての保護者勉強会を行う。				移行支援	各児童の所属する園に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、園や関係機関とのケース会議を提案・実施する。	
地域支援・地域連携	地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。 各児童の所属する他児童発達支援や利用する相談支援事業所に対し、定期的な情報共有として、モニタリング資料の共有を行う。 支援上の課題がある場合には、園や関係機関とのケース会議を提案・実施する。				職員の質の向上	職員全員のハッピーテラス本部指定の初期認定研修の受講、毎月の教室勉強会の実施、年6回のハッピーテラス本部実施の研修の参加・視聴、自治体が提供する研修への参加	
主な行事等	毎月、季節の変化に興味を持てるようなイベント、自己表現のための創作活動、「健康・生活」「運動・感覚」の伸長に資するような運動、進路選択につながるような体験を行事として提供する。						